

**第12回全日本女子フットサル選手権大会 栃木県予選
兼 第16回栃木県女子フットサル大会**

1. 名 称

第12回全日本女子フットサル選手権大会 栃木県予選大会

2. 主 催

(社)栃木県サッカー協会

3. 主 管

(社)栃木県サッカー協会フットサル委員会

4. 協 賛

(株)ペナルティ (予定)

5. 期 日

平成27年7月26日(日)、8月2日(日)

6. 会 場

清原体育館(7月26日)、県北体育館(8月2日)

7. 参加資格

(1) 参加するチームは以下のとおりとする。

① フットサルチームの場合

公益財団法人日本サッカー協会(以下、日本協会)に「フットサル1種」「フットサル2種」「フットサル3種」の種別で加盟登録を行った単独チームであること。但し、日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他のクラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を「移籍登録なし」に参加させることができる。

② サッカーチームの場合

日本協会に「1種」「2種」「3種」または「女子」の種別で加盟登録を行った単独チームであること。但し、日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他のクラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を「移籍登録なし」に参加させることができる。

③ チーム代表者は20歳以上であり、チームを指導掌握し、責任を負うことのできる者であること。但し、複数のチームの代表者を兼ねることはできない。

(2) チームを構成する選手は、以下のとおりとする。

① 当該年度日本協会にチームと選手登録を完了していること。

② 年齢は当大会開催年度の満年齢が13歳以上であること。但し、中学に在学中の選手はこの年齢制限を適用しない。

③ 1チームあたり3~20名とし、過半数が県内在住または在勤・在学者により構成されたチームであること。

④ 選手及び役員は本大会1チームにのみ登録することができ、他の都道府県の同大会を含め、複数のチームでの登録および試合出場はできない。

- ⑤ 外国籍選手は、1チームあたり3名までの登録を認める。但し、当該外国選手はIFTC（国際フットサル移籍証明書）により移籍が完了し、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。尚、ピッチ内に2名を超えてはならない。
- ⑥ 登録選手は傷害保険（スポーツ安全障害保険）に加入していること。

8. 代表資格

優勝チームは、第12回全日本女子フットサル選手権大会関東大会に県代表として出場する義務を負う。

平成27年9月26日（土）・27日（日） 埼玉：ウイングハット春日部

9. 競技方法

- ① 予選リーグ戦方式及び決勝トーナメント方式とする。（参加チーム数により変更もある。）
- ② 前年度上位チームをシードする。

10. 競技規定

- ① 財団法人日本サッカー協会制定の『フットサル競技規則』による。
- ② 競技時間（参加チーム数により試合時間の変更があります。） ※関東大会は15分
予選リーグ：12分-5分-12分のプレーイングタイム
決勝トーナメント：12分-5分-12分のプレーイングタイム
※ 同点の場合は、6分（3分ハーフ）プレーイングタイムの延長戦を行い、
なお決しない時にはPK方式により勝者を決定する。
- ③ 予選リーグにおける順位決定方法
勝点の多い順に順位を決定する。但し、勝点の合計が同一の場合は以下のとおりとする。
- 1) 当該チーム間の対戦成績
 - 2) 当該チームの対戦結果の得失点差
 - 3) 当該チームの対戦結果の総得点
 - 4) リーグ全体の総得失点差
 - 5) リーグ全体の総得点
 - 6) 下記に基づく警告・退場ポイントがより少ないチーム
- | | |
|-------------------------|-------|
| i イエローカード1枚 | 1ポイント |
| ii イエローカード2枚によるレッドカード1枚 | 3ポイント |
| iii レッドカード1枚 | 3ポイント |
| iv イエローカード1枚に続くレッドカード1枚 | 4ポイント |
- 7) 抽選
- ④ ベンチ着席できる人数は、フットサル大会登録票によりあらかじめ登録され、試合前に提出したメンバー票に記載された交代要員9名・役員5名を含め14名を上限とする。
- 選手及び役員を兼任する場合は、ベンチ入り人数において選手・役員双方に含まれるものとする。また、役員が5名を超えない場合に限り、試合に出場しない登録選手を役員として試合登録役員としてベンチ入りを認める。なお、この際の服装はユニホームではなく、選手と区別できる服装とする。

- ⑤ 試合開始以前に提出されるメンバー表に記載され、大会登録選手で出場資格を有すると確認されている選手が、試合開始時に不在の場合は、以下のとおりとする。
- i 前半キックオフ後、後半キックオフ前にピッチに到着した場合
前半は出場できず、ベンチに入ることもできない。
ハーフタイムの時間内に主審の承認を得ると、後半開始時より試合に出場できる。
 - ii 後半キックオフ後、ピッチに到着した場合
試合に出場できず、ベンチに入ることもできない。
- ⑥ 本大会の試合で退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、処置については大会規律・フェアプレー委員会で決定する。
- ⑦ 本大会の期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- ⑧ 選手は必ず選手証を持参すること。

11. 参加費

大会参加費：25,000円 代表者会議当日持参のこと

12. 参加申込み

- ① 本大会登録票・参加申込書を下記にメールで送付すること。(別添のものを使用すること)
注) ユニフォームに広告等がある場合ユニフォーム広告掲示(回答)の写しを監督会議に持参のこと。

② 申し込み締め切り 平成27年7月10日(金) 必着

③ 問い合わせ先

〒321-0932 宇都宮市平松本町770-40

栃木県フットサル連盟 大会登録担当 宮川 進

メール xxsqg509@yahoo.co.jp

13. ユニフォーム

- ① 参加申込書に記載されたものを原則とし、申込書受理後の変更は認めない。
- ② ユニフォームの広告表示については、財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき、承認を得た場合のみこれを認める。(申請料は10,800円。申請用紙は栃木県サッカー協会ホームページからダウンロードが可能)
- ③ ユニフォームは、正(ホーム)のほかに副(アウェー)として正とは異なる色のユニフォームを参加申込書に記載し、必ず携行すること。
- ④ 審判と同一、または類似のユニフォーム(黒や紺)を用いることはできない。ゴールキーパーについても同様とする。
- ⑤ 試合開始後、フィールドプレーヤーがゴールキーパーとしてプレーする場合のユニホームは以下のとおりとする。
- i ゴールキーパーのユニフォームと同色、同デザインであることを基本とする。(ショーツ・ストッキングはゴールキーパーと同様でなくてもよい)
 - ii 競技者が着用するユニフォームは、競技者自身の番号を付けなければならない。
- ⑥ けがや退場処分など突発的な、やむを得ない状況で、ゴールキーパーが不在となった場合に

限り、主審の判断でゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用することができる。

- ⑦ 背番号は必ず本大会登録票に記載された選手固定の番号をつけること。0および3桁の番号は認めない。番号は、シャツ背中、シャツ前面の各位置につけるものとし、(財)日本サッカー協会ユニフォーム規定に準じるものとする。
- ⑧ オリジナルユニフォームでの参加を原則とし、各国の代表チームやプロチームのレプリカでの出場は不可とする。
- ⑨ シューズは、キャンバスまたは柔らかい皮革製で、靴底がゴムまたは類似の素材でのトレーニングシューズまたは体育館用シューズタイプのみが許される。尚、靴底の接地面は凹凸がなく、アメ色または透明・白色のものとする。ピッチ面を傷つけたり、着色するおそれのあるシューズは認められない。
- ⑩ 参加チームは、ユニフォームのシャツと異なる2色のビブスを準備・携行しなければならない。
- ⑪ 加盟チームのキャプテンは、キャプテンであることを明確に示すアームバンド（キャプテンマーク）を着用してもよい。

14. 代表者会議

(1) 日 時 平成27年7月12日(日) 女子リーグ終了後

(2) 場 所 宇都宮市スケートセンター

※代表者会議に無断欠席をした場合、不参加扱いとする。

15. 選手の追加・変更

- ① 平成27年7月17日(金)まで登録選手20名を越えない範囲で、上限3名までの選手の追加、変更、削除を認める。ただし、参加資格を満たしていること。

16. その他

- ① 試合日程は栃木県フットサル委員会内で協議し決定する。
- ② 参加チームは、栃木県フットサル委員会において特別な事情がある場合、日程等の変更に応じなければならない。
- ③ 大会要項に違反し、その他、不都合な行為のあった個人またはチームは出場を停止する。勝ち点を剥奪する場合もある。
- ④ 傷病手当てについては、救急車の手配は行すが、その後の処置はチームの責任において対応すること。
- ⑤ ごみはすべて各チームで持ち帰ること。また喫煙は指定された場以外ではしないこと。土足も厳禁とする。
- ⑥ 指定された場所以外では、ボールを使つての練習は禁止する。
- ⑦ 会場準備及び会場の片づけについては、大会事務局の指示に従い参加チームで行うこと。
- ⑧ 本協会および大会関係者は、参加者の負傷、傷病、障害及び会場の備品破損に対しては一切の責任を負わないものとする。(チームの責任で処理をすること。)
- ⑨ 参加に要する経費は、すべて参加者負担とする。